

令和7年度（2025年度）青山小学校マニフェスト

校長 姫野 武

学校教育目標

確かな学力と豊かな心をもち、「なかま」とつながり、
夢に向かってたくましく実践する子どもを育てる

めざす子ども像

- 「なかま」とともに学び合う子【学力】
- 自分も「なかま」も大切にする子【人権】
- 夢や目標に向かって たくましく実践する子【キャリア】
- 「青山が好き」と言える子【キャリア】

努力目標	具体的な取組	数値目標 ◇児童アンケート ◆保護者アンケート
【学力】 「なかま」とともに学び合う学校に	◎子どもたちが「わかった」「できた」と思える授業づくりに努め、学力向上を図ります。 重点： 「授業づくりの10か条の約束（ユニバーサルデザインの授業づくり）」 「家庭学習の充実」「図書館教育の充実」 「探究学習の充実」 「ICTを有効に活用した授業づくり」 「『英語で表現したい』と思う子どもの育成」	◇「授業はよくわかる」95%以上（R6:94.7%） ◇「『10分×学年』以上の家庭学習をしている」65%以上（R6:61.4%） ◇「1日10分以上本を読んでいる」60%以上（R6:46.3%） ◆「学校は、子どもに学力を身につけさせるための努力や工夫をしている」95%以上（R6:93.7%）
【人権】 自分も「なかま」も大切にする学校に	◎子どもが自分に自信と誇りをもち、ちがいを認め合い高まり合うなかまづくりをすすめます。 重点： 「互いを知り合う綴り方指導・家庭訪問」 「自己肯定感を高める指導」「差別をゆるさない」生き方に結びついた人権・部落問題学習」 「平和教育の推進」「学習発表会での発信」	◇「自分には良いところや好きなところがある」80%以上（R6:74.2%） ◇「先生や友だちは、認めたりほめたりしてくれる」93%以上（R6:90.2%） ◆「学校は、人権を大切にした教育活動をすすめている」95%以上（R6:95.0%）
【キャリア】 夢や目標に向かって たくましく実践する学校に 「青山が好き」と言える子が育つ学校に	◎「あいさつ」「返事」「ありがとう」を励行するとともに、人との出会いを大切にしたい、将来展望がもてるキャリア教育に取り組みます。 重点： 「気持ちよく『あいさつ』『返事』『ありがとう』『夢や目標に向かって努力』『自主・自治の児童会活動や行事』『伊賀のこと』を活用し伊賀・青山のひと・もの・ことに学ぶ」「食育と健康・体力づくり」	◇「将来の夢や目標がある」85%以上（R6:84.4%） ◇「学級や学年のみんなで取り組んだことで『よかった』『うれしかった』と思うことがある」90%以上（R6:90.2%） ◆「青山小学校の子どもはすすんであいさつができると思う」80%以上（R6:77.4%）
教職員が元気で活力あふれる学校に	◎教職員が元気で活力をもって子どもたちと向き合えるよう、総勤務時間の縮減に取り組みます。 重点： 「『定時退校日』『スーパー定時退校日』の設定」「一人ひとりの設定退校時刻の『見える化』」「休暇の取得」「会議時間の短縮」	・学校安全衛生委員会の定期的な開催 ☆1人当たりの月平均時間外労働：30時間以下 ☆年360時間を超える時間外労働者数：0人 ☆月45時間を超える時間外労働者延べ人数：0人 ☆1人当たりの年間休暇取得日数：15日以上 ☆放課後開催60分以内の会議の割合：65%以上



「学校生活は、楽しい」と肯定的に回答する子ども 90%以上をめざします。(R6:88.8%)